

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	文化会館	事業No.	315
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H21	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
				飯田市文化芸術振興基本方針	
法令・例規等			文化芸術振興基本法		
			音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律		
			文化芸術推進基本計画		
事業目的	対象	市民、文化芸術の普及・振興を担う人材			
	意図	文化芸術の振興を図ることによって、市民が心豊かな生活を送るための一助とする			

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・年度初めより新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、オーケストラと友に音楽祭、伊那谷文化芸術祭のほか、多くの文化事業の中止や縮小をせざるを得ませんでした。 ・その中において「名フィル・アンサンブル・セレクション」を実施することで、事業の継続と次回の開催に向けた経験の蓄積をすることができました。 ・舞台芸術鑑賞事業として、感染状況を見ながら、にこにこステージを実行委員会と開催しました。 ・「飯田の文化芸術を元気にする会」を組織し、コロナ禍における飯田の文化芸術の現状や活動への要望のアンケート調査を実施しました。		オーケストラと友に音楽祭開催事業			6,200		
			市民舞台芸術創造支援事業			369		
			舞台芸術鑑賞事業			848		
			会計年度任用職員			2,521		
			文化芸術団体支援事業			111		
			チケット販売システム構築事業			1,255		
			その他の経費			0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			計画	実績	計画	実績		
	オーケストラと友に音楽祭参加者数	人	5,200	5,309	5,200	5,338		
	伊那谷文化芸術祭参加者数(出演・鑑賞)	人	8,000	8,064	7,500	7,214		
	舞台芸術創造支援事業参加団体・学校数	団体・校	70	63	70	72		
	舞台芸術鑑賞事業事業数	事業	4	5	4	4		
2年度 決算 (千円)	予算額	15,900	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	11,304	(そ) ふるさと寄附金					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	290					
一般財源	11,014							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	7	11	3	4,148	848	舞台芸術鑑賞事業費
2	1	10	5	7	11	5	970	369	市民舞台芸術創造支援事業費
3	1	10	5	7	11	7	6,200	6,200	オーケストラと友に音楽祭開催事業費
4	1	10	5	7	1	3	2,740	2,521	会計年度任用職員人件費
5	1	10	5	7	11	8	112	111	文化芸術団体支援事業費
6	1	10	5	7	11	1	1,730	1,255	文化会館事業費
7									
振り返り課題認識		新型コロナウイルス感染症の流行により、事業をどう盛り上げていくかより、どう実施し、どう継続していくかが問われることとなった。事業を実施する上で、まずは参加者の安全を確保し、その中で満足度を上げていくことが必要になった。また、今まで積み上げてきた文化芸術をどう継続していくのかといった、根本的な課題も発生するようになった							
上記の課題解決のための有効策		新型コロナウイルス感染症の取束は当面難しい現状の中で、ウイルスを持ち込まない、感染させないために、社会的距離を保ち、検温や消毒によって事業を実施できるよう、関係者で協議し、工夫していく。							
次年度に向けての取り組み		前回と同規模での実施を目指すのではなく、できることを、できる範囲で行うことで、知見を高め、経験を蓄積し、感染リスクを低減させる取り組みを模索する。							